

# 平成 30 年度 研究計画書

Research Plan FY2018

講座名・職名 Course Title・Job Title	日本語日本文化教育センター 教授
氏名 Name	三原育子
専門分野 Academic Field	日本語学・統語論

## 平成 30 年度 研究計画（ホームページで公開） Research Plan FY2018 (Post on Website)

主たる研究テーマ Principal Research Subject	日本語の機能語に関する諸現象について				
<p>研究計画（400 字～500 字で記入すること。） Research Plan (Approximately 100 Words)</p> <p>昨年度に引き続き、『日本語の統語的原理－「収束」と「展開」－』を一つの足掛かりにして、「日本語の機能語」に関するさまざまな言語現象について、さらに論考を発展させるために、アイディアの構築、関連する周辺知識の取得、先行研究や言語資料の収集に力を入れ、特にそのような根拠資料を丁寧に読み解くことに多くの時間と労力を費やし、考察を深めていきたい。そして、今年度も、その成果の一部として、学術雑誌等に論考が発表できるように努めたい。</p> <p>また、上記のような日本語の形態・統語論に関する、いわゆる言葉の基礎研究としての研究とは別に、「日本語教育」の方面に寄与できる研究についても、さらに検討を進めていきたい。ついでには、ある種の言語観に則った、一つの体系をなすような一連の日本語の教材開発を目指す。そのために、種々の基礎資料の収集やそれらの検討と考察に従事し、10 年計画のプロジェクトとして、昨年度に描いた全体構想に基づき、検討課題や項目の洗い出しとその具体化に努めたい。</p>					
共同研究可能な分野 Research Fields feasible for joint research *1	言語学	日本語教育			
キーワード Keywords*2	機能語	文法概念	統語的性質		